開講予定科目（留学生プログラム専用科目を除く）

コア科目	経営戦略、マーケティング、財務会計、企業財務、経営組織、管理会計、企業データ分析、経営哲学、理論構築の方法
選択科目	戦略分析、マーケティング・リサーチ特論、証券分析とポートフォリオマネジメント、国際金融、金融リスクマネジメント、Global Management、Global Marketing、International Accounting、Money and Finance、Special Topics on Business Administration　など
英語コミュニケーション科目	English Communication（1年次）
演習	古典講読（1年次前半）、ワークショップ（2年次）

修了要件の概要
（留学生プログラムは異なります）

12科目24単位以上（ただし、コア科目から「経営戦略」「マーケティング」「財務会計」「企業財務」の4科目を含む6科目12単位以上）、演習から2科目8単位、英語コミュニケーション科目から1科目2単位、合計34単位以上

授業時間

平日昼間　1時限　8：45～10：30／2時限　10：45～12：30／3時限　13：15～15：00
4時限　15：15～17：00／5時限　17：10～18：55

2020年度入学試験の概要　※詳細については募集要項で必ず確認してください。

出願期間：各選考とも2019年7月中旬
但し、企業派遣特別選考については、第1期は2019年10月上旬、第2期は2020年1月中旬

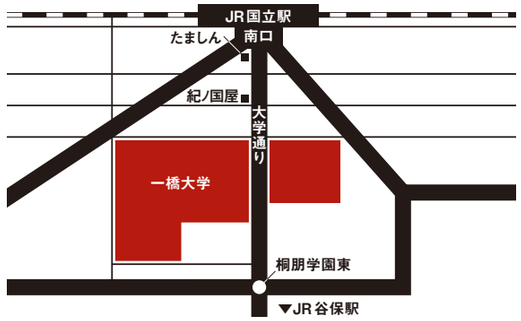
入試種別	定員	入試時期	1次試験		2次試験	
			時期	科目等	時期	科目等
一般選考	40名		2019年8月中旬	筆記	2019年9月上旬	口述試験・書類選考
企業派遣特別選考		第1期	2019年10月下旬	書類選考	2019年11月中旬	口述試験
		第2期	2020年1月下旬	書類選考	2020年2月上旬	口述試験
外国人特別選考			2019年8月下旬	書類選考	2019年8月下旬～9月上旬	口述試験

・企業派遣特別選考に出願できるのは、派遣元責任者による派遣証明書が提出できて、かつ原則として3年以上の実務経験がある方に限られます。
・外国人特別選考に出願できるのは、出願時点において、日本語能力試験でN1を取得済みで、かつ日本滞在期間が通算4年未満である日本国籍を有しない方のうち日本国の永住許可を取得していない方に限られます。
・5年一貫選考、内部選考など、その他の選考については、募集要項を参照してください。

国立キャンパス

〒186-8601
東京都国立市中2-1

JR中央線　国立駅　徒歩10分



問い合わせ先

info@cm.hit-u.ac.jp
〒186-8601 東京都国立市中2-1
一橋大学 大学院経営管理研究科事務室 教務担当

経営分析
プログラムサイトは
こちらから
▼

HITOTSUBASHI UNIVERSITY HUB BUSINESS SCHOOL

HITOTSUBASHI SBA SCHOOL OF BUSINESS ADMINISTRATION

一橋大学大学院
経営管理研究科 経営管理専攻

経営学修士コース

経営分析プログラム

国立キャンパス／平日昼間開講

平日昼間の
フルタイムプログラム

経営分析プログラムは、平日昼間に、国立キャンパスで開講される、日本語を中心とするプログラムです。

２年間にわたるフルタイムのプログラムを通じて、マネジメントに関する幅広い領域を体系的に学ぶとともに、マネジメントに関する分析手法を習得し、さらにビジネスに必要な英語（留学生の方は日本語）コミュニケーション能力を磨きます。

一橋ビジネススクールの経営分析プログ ラムは、国立キャンパス（東京都国立市）で、

平日昼間に開講される、日本語での講義 を中心とする経営学修士（MBA）プログラムです。

商学・経営学をはじめとする社会科学の 歴史を刻んできたキャンパスで、

経営層としての活躍が将来期待される実 務経験者や、高度専門職でのキャリアを希望する社会人・新卒の方を対象として、

深い思考力と的確な分析能力の育成を 図ります。

深い思考力と
高度な分析力の育成

経営分析プログラムでは、経営戦略論、組織論、マーケティング、財務会計、ファイナンスなどのMBAの標準的な内容を体系的に学ぶとともに、深く考える力を育みます。

マネジメントやファイナンスの分析手法に関する幅広い科目が提供されている点も、経営分析プログラムの特色の一つです。これらの科目を通じて、企業社会の高度化に適応した、高度な分析能力を獲得していきます。

英語でのビジネススキルを
獲得する

経営分析プログラムでは、ビジネスの現場で活かせる英語の運用能力を高めるための科目も用意しています。

まず、１年次には、英語コミュニケーション科目を必修としています（留学生プログラムを除く）。また、経営学、マーケティング、会計、ファイナンスの各領域について、英語で学ぶ科目も提供しており、受講される方の関心に基づいて選択できます。

留学生専用
カリキュラムの提供

外国人特別選考を受験して入学した方には、留学生プログラムとして、専用の科目を提供しています。留学生プログラムでは、１年次の前半には、日本語を集中的に学ぶ必修科目を受講するとともに、１年次を通じて、専用の演習で学びます。

これらの留学生プログラム専用科目と通常の科目を組み合わせることで、日本語での高度なビジネスに対応できる能力を身につけます。

少人数教育を通じた
思考力と表現力の獲得

１年次の古典講読（留学生プログラムは演習）、２年次のワークショップをはじめとして、少人数の講義を通じたきめ細かい指導と、教員と学生との間の濃密な相互作用を重視します。

一橋大学の伝統であるこうした少人数教育を通じて、現実を見据えた深い思考力と、文章やプレゼンテーションにおける表現力を育成します。

これからのキャリアの
基盤を築く

経営分析プログラムにおける２年間の学びを通じて、深い思考力と高度な分析力を獲得していきます。

修了後は、事業会社での将来の経営人材として、あるいはコンサルティング会社や金融機関などでの高度専門職としての活躍が期待されます。留学生の方には、日本企業をはじめとして、日本や海外における活躍の場が開かれています。